

副リーダートレーナーコースの目的と目標

コースの目的：

副リーダートレーナーコースは、隊指導者上級訓練課程修了者で、副リーダートレーナーとなる適性を有する者を対象に開設し、参加者が本連盟の指導者の訓練方針と訓練体系を理解し、各種の指導者訓練、特に導入及び基礎訓練を行う技能を修得することを目的とする。

コースの目標と訓練目標：

コースの目標	訓練目標
1. スカウト運動の基本原則とスカウト教育法について説明できる。	(1) 世界スカウト機構憲章第1章の定義、目的、原理、スカウト教育法を関連付けて説明できる。 (2) 日本連盟が採用する各部門プログラムとスカウト教育法の関連性を理解する。
2. 日本連盟の指導者訓練方針と訓練体系を理解する。	(1) 日本連盟の目的達成のために指導者訓練が果たす役割を理解する。 (2) 日本連盟の指導者訓練方針及び体系について説明できる。 (3) 副リーダートレーナーコースの目的と目標について理解する。 (4) 副リーダートレーナーコースの基本的な運営方法と学習の進め方について理解する。 (5) セーフ・フロム・ハームについて理解する。 (6) A I Sについて理解し、説明ができる。
3. 副リーダートレーナーの役割と責務を理解する。	(1) 日本連盟の訓練体系におけるトレーナーの位置づけを理解する。 (2) 副リーダートレーナーの役割と任務について理解する。 (3) 副リーダートレーナーに求められる知識、技能、心構え（態度）について理解する。 (4) トレーナーとして自身の訓練ニーズを明らかにする。 (5) トレーナーとしての自己訓練計画の立案、実施展開、評価ができる。
4. 指導者訓練に必要な知識と基本的な技術を修得する。	(1) 成人の学習における特性を理解する。 (2) 学習原理と指導者訓練に用いる学習方法について理解する。 (3) 導入訓練課程、基礎訓練課程で用いられる訓練手法を修得する。 (4) 訓練で用いる訓練機材が活用できる。 (5) 学習支援に必要な知識と技術について理解する。 (6) 班担当所員の役割と技能について理解する。 (7) 評価の意義と具体的な方法を説明できる。 (8) 野外活動の教育的意義を理解する。 (9) スカウトコースのキャンプ生活を理解し、キャンプスキルの指導ができる。 (10) スキルトレーニングについて指導できる。 (11) 隊指導者基礎訓練課程における効果的なスカウトスキルの指導方法を理解する。 (12) トレーナーとしての知識、技能を確認する。
5. 訓練コースの目的、目標及び訓練目標を達成できる訓練計画の立案、実施と評価ができる。	(1) 訓練ループに沿った訓練の仕組みを理解する。 (2) コースの目的、目標、訓練目標、指導上のねらい、留意点の関係を理解する。 (3) 訓練目標の達成に向けた効果的なセッション運営要項の作成ができる。 (4) 導入訓練課程・基礎訓練課程に必要な訓練手法について理解し、活用できる。 (5) セッション展開に必要な教材教具を考案する。 (6) セッション展開に必要なスキルを検討する。 (7) セッションの実施、評価、改善ができる。 (8) プレゼンテーション能力を修得する。 (9) コミュニケーション能力を修得する。
6. 定型訓練、特に導入訓練及び隊指導者と団運営者の基礎訓練を運営することができる。	(1) ボーイスカウト講習会の主任講師としての役割を理解する。 (2) ボーイスカウト講習会の運営管理ができる。 (3) 隊指導者基礎訓練課程の所長としての役割、各所員の役割を理解する。 (4) 団委員基礎訓練課程の所長としての役割を理解する。 (5) 隊指導者基礎訓練課程及び団委員基礎訓練課程の概要について説明できる。 (6) 安全教育、安全管理、安全対策について理解する。 (7) スカウトコース及び課程別研修の課題研修について理解する。